

WORLD TIMES 2月号

～Mr.Harry へのインタビュー～ 担当 矢作 櫻井

今回はALTのハリー先生にインタビューをさせていただきました。とてもフレンドリーな先生で、優しく接してくださいました。今回の内容はインタビューを基に作成しました。

○先生の母国、インドについて

首都：ニューデリー 人口：約13億5264万人(2020年)

面積：329万km² ←日本はインドの5%以下の面積！

公用語：ヒンディー語 英語

宗教：ヒンドゥー教が8割、イスラム教と次ぐ

代表的な料理：もちろんカレー

ハリー先生は約2%を占めているシーク教



本場のカレーが気になる...!



オレンジはヒンドゥー、緑はイスラム
白は平和など意味を持つ



タージマハルも有名



ターバンの着用が義務付けられているシーク教

○Q&Aハイライト

Q.初めて日本に来たときどう思いましたか？

A.とても平和な国で東京にはたくさんの方がいるのにも関わらず多くの場所が綺麗だと思いました。全てのことがスムーズでとても驚きました。

Q.どのように日本語を学びましたか？

A.よくコナンなどのアニメを見ていました。また、私は何人か日本人の友達がいるので、時々日本語で会話をしました。

Q.なぜ日本で教師になったのですか？

インドで英語がよく使われているので、とても英語に興味がありました。ニュージーランドに行った時、日本、中国、韓国などで英語のレベルが高くないことを知りました。そして、私は日本の若い人の英語のスキルを上げる手伝いをしたいと思い、日本に来て英語を教えることを決めました。最初はNOVAで大人に教えることもしました。

☆カレー特集

Q.インドの人がカレーを毎日食べるのは本当ですか？

A.本当です。

Q.日本のカレーとインドカレーの違いはなんですか？

A.日本のカレーは一つの味だけですが、インドカレーは、30種類以上の味があります。インドでは、より多くの種類を食べます。またスパイスをたくさん使います。

Q.日本のカレーはどう思いますか？

A.何回も食べたことがあり、おいしいと思います。特にトンカツカレーとカレーうどんが好きです。

Q.大高生にメッセージはありますか？

A.行儀が良くて、とても賢いと思います。英語の授業を受けていなくても、英語が得意ではなくても、友達と学校の外でも英語で話してみてください。そうすれば、英語が上達すると思います。

終始カレーに目がいってしまいました。新たな発見もあり、前回のインタビューを生かした活発な時間を過ごせたのではないかと思います。ご協力ありがとうございました！！

○終わりに

全2回の企画を通して、少しは臨機応変に会話をする力がついたので、と思います。リスニングは大事！！また、アニメが語学学習の手段になった事例を知ることができたのもとても興味深かったです。これを機に他国の文化にたくさん触れて、さらに日本の文化の知識も広げていけたらなと思います。 櫻井

今回のインタビューでは前回の反省を生かして、会話をする事ができたのではないかと思います。他の国の方と会話するのは他国の文化について知ることができてとても楽しかったです！ 矢作

☆全8回 WORLD TIMES ご愛読ありがとうございました☆